

東建パブリニュース

平成29年 1月24日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載 平成28年12月13日 リフォーム産業新聞 P. 19

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

Product Watch

「対面」も可能なコンパクトキッチン リニューアル後は2倍の売れ行きに

ナスラック
「リヴィエール」



▲戸建て住宅の2台目のキッチンとして活用も増える

▶12月からはニーズを
もとに引き出しタイプ
も発売



▼人造大理石のシンク
も採用可能



室対策の
ためキッ
チンのク

最近賃貸
住宅業界
では、空
室対策の
ためキッ
チンのク

意。特殊強化シートを貼
り、仕上げの仕様で38万70
00円を予定している。

「リヴィエール」は親
会社である東建コーポレ
ーションや、首都圏の賃
貸マンション向けに提供
していた特注品のコンパ
クトキッチンの商品化す
ることで誕生した。

住まい手のニーズ
形に

ナ スラック(愛知県名古屋市の「RIVER
ERE」(リヴィエール)が、昨年10月のリ
ニューアル発売以降、従来の2倍という好調な
売れ行きを見せている。コンパクトキッチンな
がら、アイランド型、ペニンシュラ型を採用し、
間口2400mmまでのバリエーションを揃えてい
ることが特徴。賃貸向けだけでなく、戸建て住
宅の2台目として使われることも多いという。

最大の特徴は、戸建て
住宅で人気のアイランド
型やペニンシュラ型のキ
ッチンもバリエーション
の1つとして用意した
点。従来は、対面式のコン
パクト型でキッチンを選
択する際、背面パネルを
取り付けるなど、プラス
アルファの工事が必要だ
ったが、商品として用意

具体的には、製造販売
部・敷下史征部長代理は
「通常、壁、カウンタ
ー、戸棚も全部付けるの
で、全部で50万円くら
いだったが、30万円くら
いで出来ます」と話す。

また、「リヴィエール」
は賃貸住宅向けに使われ
るケースが多いため、価
格を下げる部分にも力を
入れている。引き出し、レ
ールなどの部材を統一。
加えて扉を通常の18mmか
ら15mmの厚さに変更し、
カラーを他シリーズと同
じにすることなどでコス
トを抑制した。

規格を統一し
コスト減

引き出し
タイプも



敷下史征 部長代理

したことで、コストを抑
えることが可能となっ
た。

「間口のサイズを24
00mmまで揃えたことも
売れている理由です」と
話す敷下部長代理。通常
の家庭でも入れられるサ
イズで、2世帯住宅の2
台目としても搭載できる
バリエーションを備え
る。